



みやき町

2022.12月議会

No.61

こんにちは **議会** です。



Contents ・ 主な内容 ・

第3回臨時会 .....	3
第4回定例会 .....	4
令和3年度決算 審査報告書 .....	7
一般質問、11人が町政を問う .....	12
議員の横顔、編集後記等 .....	24

議員の横顔

左から おいし やすひろ 大石 安弘 議員、そのだ くにひろ 園田 邦広 議員、おか ともきよ 岡 友清 議員、みやはら ひろのり 宮原 宏典 議員

(最終ページに表紙議員の一問一答を載せています)

各庁舎、こすもす館のテレビで、議会中継を行っています。インターネットでも視聴できます。

みやき町議会中継

検索



新年あけましておめでとうございます



議長 岡 広明

輝かしい令和五年の新春を町民の皆様とともに迎えることができましたことを心よりお慶び申し上げます

日ごろより町議会に対しご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます

三年にわたるコロナ禍の中で窮屈な生活が当たり前となった昨年までとは異なり徐々にではありますが沈静化に向かい本年が以前の日常に戻れるような年になりますことを心から願うばかりです

現在も「コロナ禍」という大変厳しい状況ではありますがこのような状況であればこそ私たち議会は町民の皆様と歩む議会であるようさまざまな課題に率先して取り組み議会の機能を十分発揮していかなければならないと考えております

本年も町民の皆様からのご意見を丁寧に向い本町議会が丸となって執行部と活発な議論を進めてまいりますので一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに何よりも町民の皆様がご健勝で幸多い素晴らしい年でありますよう心からお祈り申し上げます 新春のご挨拶とさせていただきます

本年もよろしくお願ひします



(後列左から)平野達矢 議員 長瀬宣宏 議員 吉村哲雄 議員 西村健一郎 議員 武田光邦 議員  
 (中列左から)益田 清 議員 岡 友清 議員 大石安弘 議員 末次 優 議員 松信彰文 議員 宮原宏典 議員  
 (前列左から)牟田秀文 議員 古賀 通 副議長 岡 広明 議長 園田邦広 議員 目野さとみ 議員

# 令和4年第3回臨時会

10月20日に臨時会が開かれ、補正予算2件を審議し、いずれも可決しました。新型コロナウイルス感染症に対応した臨時交付金や、物価高騰への緊急支援などにかかる予算が計上されました。主なものは次のとおりです。

## 一般会計 補正予算

全員賛成

### 電子マネー応援クーポン追加事業 8530万円

マイナンバーカード普及促進、物価高騰に対する追加政策として、『みやきpay』に電子クーポンが上乘せされます。



議会はここをチェック

◎みやきpayのカードを紛失した人もいるのでは？

Ⓐ産業支援課で再発行の手続きができます

◎再発行の手数料は？

Ⓐ無料です

支援の目的	支援の内容
マイナンバーカード普及のため	12月31日時点でのカード所持者に一律千円の追加支援
物価高騰に直面する住民税非課税世帯への支援	住民税非課税世帯 1世帯あたり2千円の追加支援
物価高騰に直面する子育て世帯への支援	中学生以下の児童一人当たり2千円を保護者等に追加支援
物価高騰の影響を受ける町民への支援および消費喚起による商工業者への支援	町民一人あたり2千円を追加支援

### 肥料高騰対策支援 900万円

肥料高騰による農業経営の影響を緩和するため、令和4年秋肥（6月～10月）として購入した肥料コスト上昇分の一部が、支援されます。

### 学校給食費 負担軽減 430万円

原材料費の高騰で一食あたりの費用が上がっているため、増額分が補填されます。

議会はここをチェック

◎学校給食費8%値上げの根拠は？

Ⓐ県学校給食会が示した、今年度の価格から出した平均上昇率です

### 価格高騰緊急支援給付金 1億3500万円

「電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金」として、住民税非課税世帯等に対し、一世帯あたり5万円が支給されます。

議会はここをチェック

◎現時点でいくら寄附が集まっているのか？

Ⓐ10月18日現在で、約6億9500万円です

### 一般会計繰出金 1629万3千円

今回の一般会計補正予算の財源として、一般会計に繰り出されます。

## ふるさと寄附金基金 特別会計 補正予算

全員賛成

# 令和4年第4回定例会

12月定例会は12月6日から14日まで行われ、条例改正や補正予算、意見書案などを審議し、いずれも可決しました。主なものは次のとおりです。

## 条例改正

### みやき町職員の定年引き上げ等の改正

全員賛成

地方公務員法の一部改正に伴い、職員の定年年齢の引き上げと、管理監督職の上限年齢などが改正されます。

- ・定年年齢を段階的に65歳に引き上げ
- ・管理監督職は原則60歳が上限（役職定年制）
- ・60歳到達後の給料は7割水準に引き下げ

## 条例改正

### みやき町職員、特別職の給与等を改正

全員賛成

人事院勧告等に鑑み、民間給与との較差0.24%を解消するため、初任給及び若年層に重点を置いた月例給の引き上げと、勤勉手当の支給率の引き上げ改正です。

- 一般職 年間0.1月分引き上げ
- 再任用職員 年間0.05月分引き上げ
- 特別職 年間0.05月分引き上げ

議員の視点



勤務評定で勤勉手当にも差をつけるべきだ

(答) 評定の下位の者には国の基準に基づいて減額している



## 条例改正

### 自動交付機で発行する証明手数料の減額

全員賛成

コンビニエンスストアなどに設置されている自動交付機で発行する、各種証明書の発行手数料が減額されます。

- ・住民票の写し 300円⇒200円
- ・印鑑登録証明書 300円⇒200円
- ・戸籍全部事項証明書 450円⇒350円
- ・戸籍個人事項証明書 450円⇒350円
- ・戸籍の附票の写し 300円⇒200円

🗣️ 議会はこちらをチェック

❓ **マイナンバーカードを使ってコンビニで取得できるものは、役場窓口と同様のものか？**

Ⓐ 同じものが取得できる

❓ **自動交付機で発行できない種類はあるか？**

Ⓐ コンピューター化された横書きの戸籍は発行できるが、手書きの縦書き戸籍は役場の窓口でしか発行できない

## 専決処分

### 専決処分※事項の報告

確認

公用車による駐車場での物損事故の相手方に対し、和解及び損害賠償金を支払ったことの報告。

※議会が議決すべき事項を、一定の要件を満たしたものについて、長が代わって処分すること。

議員の視点



運転者の健康管理や教育など事故の再発防止を徹底してほしい

(答) 安全運転モデル事業所として、事故がないように今後も努めていきたい



# 一般会計 補正予算

全員賛成

給与改定による人件費、佐賀県議会議員選挙費、災害等による施設改善工事など総額7226万円の増額予算が計上されました。主なものは次のとおりです。

## J-ALERTシステム改修

132万9千円

緊急地震速報の発表基準に、新たに長周期地震動階級を追加した運用が開始されることに伴うシステムの改修です。

## 人事院勧告等に伴う人件費増

904万8千円

人事院勧告に伴う給与改定および佐賀県議会議員選挙執行に伴う人件費の増額です。

## 佐賀県議会議員選挙費

420万8千円

令和5年4月29日任期満了に伴う佐賀県議会議員選挙で、令和4年度に行う事務の経費です。



## 幹線水路等の復旧工事

2102万9千円

直代地区および向島地区の幹線水路等の<sup>のり</sup>法面崩壊の復旧工事を行う費用です。



直代地区の水路<sup>のり</sup>法面崩壊

## 企業設置奨励金

983万5千円

令和2年8月に操業された誘致企業で、令和3年中に取得された生産設備レーン（償却資産）の令和4年度固定資産税額が確定したことによる増額です。

新規の企業誘致がここ数年進んでいない  
行政は今後も積極的に企業誘致に取り  
組んでいただきたい

議員の提言



## 学校備品購入

313万7千円

新入生を含む児童・生徒数の増加、経年劣化による更新など、令和5年度の新学期に備えるために児童用・職員用の机や椅子を購入する費用です。

- ・小学校 269万6千円
- ・中学校 44万1千円



## コミュニティセンター 施設改善工事

1375万円

令和4年9月18日の台風14号により、こすもす館多目的ホールの屋根の防水シートが一部破損したことによる改善工事のための費用です。

### 議員の視点



築11年ほどでの破損であり、耐用年数など、今後業者と協議・検討してほしい

(答) 今回は、来年の雨期までに間に合わせるための復旧・強化工事だが、現在の防水構造の見直しは、大規模改修の際に改善の検討をしたい



## 国保事務処理標準システム導入

1652万4千円

「自治体システム（国保を含む20の業務）」を、令和7年度までに標準化\*するよう国から義務付けられたため、国保市町村事務処理標準システムを導入するための経費です。

※住民サービスを向上させるため、市町村が行う基本的な事務を処理する情報システムを、国が作成した標準仕様を使うことで、全国のシステムの統一・標準化を行うこと。

国民健康保険  
特別会計  
補正予算

全員賛成



主な補正内容は、消費税確定申告により消費税還付金が確定したことによる財源調整と、人事院勧告等による人件費の増額など、総額147万2千円の増額です。

下水道事業  
特別会計  
補正予算

全員賛成

令和3年度一般会計（おもに総務・教育に関する部分）

認定



みやき町ホームページ

# 令和3年度決算を認定

9月定例会で各常任委員会に継続審査として付託されていた令和3年度決算について、予算が適正かつ効果的に執行されたかを、11月上旬の4日間にわたって厳正に審査しました。その結果を12月定例会で報告しました。主な内容は次のとおりです。

## 町税(住民税・固定資産税・軽自動車税)の滞納

徴収強化の努力は評価するものの、**税負担の公平性**から安易な不納欠損処理は極力避け、滞納者の対応を見極め法的措置も視野に徹底した徴収に努めてほしい。

## 普通交付税

合併算定替えから一本算定へ移行する激変緩和措置期間が終了し、2年目である。今後も計画的な行財政運営と効率化により、**財政の健全化**に努めてほしい。

## DX推進

データやデジタル技術を活用して、指導体制の確立、全職員の意識の統一を図るなど、組織が一丸となって自治体**DXの実現**に努めてほしい。

## まちづくりいきいき女性クラブ地区推進員

町内43地区で活躍中。核家族化や新規転入の増加などもあるため、**全地区で実施**されることを望む。  
また、**推進員相互の連携策**の構築が望まれる。

## 小中学校トイレ

今後、バリアフリー化などの観点からトイレの洋式化がすすむと考えるが、完全洋式化されない社会に対応するため、また洋式を望まない児童生徒もいることを踏まえて**教育環境の改善**に努めてほしい。

## GIGAスクール構想

タブレット端末を児童生徒の学習向上に役立てるため、教職員への研修を充実させ、**指導力の向上**に努めてほしい。  
また、更なる校内LAN整備、管理体制の充実を進めてほしい。



三根中学校多目的室

# 産業建設常任委員会 審査報告書

報告書全文は  
こちら



みやき町ホームページ

- 令和3年度 一般会計（主に産業・建設に関する部分） **認定**
- 令和3年度 下水道事業特別会計 **認定**
- 令和3年度 工業用地取得造成事業特別会計 **認定**
- 令和3年度 住宅用地取得造成事業特別会計 **認定**

## 違法盛り土

大字中津隈の違法盛り土は、周辺住民の生活環境の保全などのため、所有者に期限を設け回答を提出させるなど、早期の是正を強く求めていくべきだ。

## 正規職員の登用を

より良い住民サービスが継続して提供できるように、会計年度任用職員は多く登用すべきではなく、できる限り正規職員で対応すべきだ。



違法盛り土

## 持丸古民家の利活用

令和2年度の利用者が1344人、令和3年度が860人と減少している。今後は積極的な事業推進に努力されたい。

また隣接農地は、先進地を調査し、貸農園を企画するなど積極的な利活用を検討すべきだ。



持丸古民家と農地

## 定住促進奨励金の継続を

平成28年から5年間で事業期間が終了。9年連続転入超過、4年連続人口増となり、定住促進や人口流出防止に寄与したことは明らか。

しかしながら、人口減少や高齢化が顕著な地区もあり、定住対策が急務である。

5年間の費用対効果等を検証し、継続を含む効果的な定住対策事業の実施を検討すべきだ。

## 不明水の調査・報告

大雨時の下水処理施設への流入水量増加の調査が行われ、一部施設の雨どいのつなぎこみが判明したものの、確たる原因究明には至っていない。

今後も調査を継続し、原因の特定及び対策を実施し、議会に報告を求める。



# 民生福祉常任委員会 審査報告書

報告書全文は  
こちら

令和3年度 一般会計 (主に住民・福祉に関する部分)

認定

令和3年度 国民健康保険特別会計

認定

令和3年度 グリーンパーク推進整備事業基金特別会計

認定

令和3年度 後期高齢者医療特別会計

認定



みやき町ホームページ

## メディカルコミュニティセンター (歳入)

使用料や利用料の減免の影響もあり、収入が支出を大幅に下回っている。早い時期に減免見直しを検討すべきだ。

また、町内の利用者を増やし、町内の業者が潤う取り組みも引き続き努力してほしい。

## メディカルコミュニティセンター (歳出)

収支を明確にし、運営状況を把握するため、費目の追加または特別会計の設置などについて検討すべきだ。

また、地域活性化起業人などと連携し、医療費抑制につながる対策を実施すべきだ。

## 保育士等人材確保促進事業補助金

人材確保などのため、町内で就労する保育士等に助成金を交付するもの。

現在は学生向けに広報が行われているが、幅広い人材確保のため、周知方法について検討してほしい。



## だ液がんリスク検査

がんの早期発見・早期治療、検査の有用性を検証する目的で検査費用の一部を助成したが、研究機関から報告があり次第、成果報告を。

## 国民健康保険の医療費

県内の市町と比較すると一人あたりの医療費が高い状態が続いている。

メディカルコミュニティセンターや健康増進課などと横の連携を密にして健康づくり・重症化予防に努めてほしい。



## 後期高齢者医療の医療費

2025年をピークに「団塊の世代」が75歳に到達し、医療費増加が見込まれる。

佐賀県後期高齢者医療広域連合と連携を強化した取り組みを。

## グリーンパーク事業の適正化

リサイクル施設が5年間存続されることとなったが、今後は歳入も減少することから、事業の縮小・削減の検討も視野に適正化を進めてほしい。

## グリーンパーク<sup>のり</sup>法面の復旧を

令和3年度に応急処置のみで復旧作業が行われていない。直下に高齢者施設もあるため、早急に対策を行うべきだ。



みやき町ホームページ

令和3年度 ふるさと寄附金基金特別会計

認定

## 効果的な寄附金活用を

寄附者が希望した用途を尊重し、**明確で効果的な活用**に努めるべきだ。

## 基金の取り崩しは計画的に

ふるさと寄附金制度の改正により寄附金も多くは望めない状況。寄附金基金の取り崩しや財源充当には、計画的な行財政運営と財政の効率化を十分図ってほしい。

## 魅力ある地場産品の開発

寄附金の獲得には**新しい魅力ある地場産品**の返礼品開発が必須と思われる。公民連携、関係団体と協力して努力してほしい。



## ふるさと寄附金利活用事業

委託料：外部委託の費用対効果など、**定期的に検証・見直し**を行い、事業の効率化を図ってほしい。

交付金：**将来につながる事業や公益性のある事業**に活用すべきである。  
事業の**成果・効果を検証**し、ホームページ・広報紙などで明らかにしてほしい。

## みやきなでしこクラブ競技力向上事業交付金

女子サッカー推進が他のスポーツクラブ振興と比べ不公平ととられかねないため、町民に改めて広く説明し、理解を求めるとともに、ほかのスポーツクラブにも**公正な助成のあり方**を検討してほしい。

## ふるさと寄附金利活用事業

地区安全安心いきいき特別交付金については、地区の規模格差を考慮し、**人口割で交付金を算定**する方法で見直されているが、それ以外の事業も、**成果・効果検証**、財政効率化を十分に図ってほしい。

# 介護サービスの充実のため 国にお願いしました

賛成14反対1

## ◎要介護1、2の介護保険給付を総合事業制度へ移行することに対する意見書

### 【内容】

1. 介護保険の自己負担を原則2割負担にしないこと
2. 要介護1、2の訪問介護、通所介護を地域支援事業に移行しないこと
3. ケアマネジメントの利用者負担導入（ケアプラン作成の有料化）をしないこと
4. 介護老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院の多床室（相部屋）室料負担を新設しないこと

意見書全文は  
こちら👉



みやき町ホームページ

以上、全4項目について国の関係大臣に提出しました。

## 討 論

### 反対 時期尚早である

次期介護保険法改正の審議は現在行われており、前進するのか後退するのかまだわからない。メリットデメリット両方を見ないといけない。意見書を出すのは時期尚早である。【平野達矢議員】

35年



**総務大臣から感謝状が贈呈されました！**  
10月24日、岡広明議長、平野達矢議員に、総務大臣感謝状が贈呈されました。  
町村の議会の議員として通算35年以上在職し、地方自治の発展に顕著な功労があったと認められる者に贈られます。

# 一般質問 町政を問う

一般質問とは、定例会において議員が町の行財政全般について、町と政策討論するものです。令和4年第4回定例会の一般質問は11人が行いました。

各議員のページには、『QRコード』と『SDGsの17目標のロゴマーク』を掲載しています。QRコードからは録画映像をご覧いただけますので是非ご利用ください。（掲載は登壇順）

P17	P16	P15	P14	P13
メデイカル センター	公営住宅の 保証人	豆津橋 4車線化	ふるさと 寄附金	水害対策

皆さんの関心のある  
テーマは どの項目  
ですか？

P23	P22	P21	P20	P19	P18
しらさぎ苑	長期財政 安定の確立	江口地区 内水氾濫防止	9価HPV ワクチン	町長の 県外用務	第3の居場所



佐賀を舞台にした人気アニメのキャラクターとまちの名所などをモチーフにしたマンホールのふたが、県内全市町、30か所に配置されています。みやき町は、ハスの花のデザインで、11月頃に千栗土居公園の広場に設置されました。

## ゾンビランドサガ マンホール

千栗土居公園に設置されています！



みやき町に工場のある日之出水道機器(株)で製造された世界に一つだけのオリジナルデザインです。気になる方はぜひ、実物を見に行かれてはいかがでしょうか？



こが 古賀 とおる 議員



問

水害対策プロジェクトでの検討進捗について

答

揚水ポンプや流域河川など近隣市町と協議する

答 子育て世代を主に中堅所得者を対象とした団地建設152戸と戸建て31戸や官民連携による住宅地造成などが効果的であった。

奨励金の交付実績は転入で319件、

転入者は1034人となり、子育てや健康など総合的な魅力が増加の要因と考えられる。今後とも住みやすい町づくりに努力する。

定住促進と新規移住者への奨励金復活

問 日本の人口減少は少子高齢化、晩婚化など複合的な問題がある。特に地方に過疎化や交通と職域の限定は一極集中を生んでいる。みやき町の人口は定住促進策で平成29年から積極的に推進した結果、人口増加になっている。多くの政策が実行されたが移住者への奨励金制度は昨年から終わりになった。再度復活すべきだ。

行動するのと合わせ住民の情報も大事である。つい最近ある住民から「電話が通じないで困った：どうしとっかい！」と苦情があった。その原因が夜間警備から庁内電話に切替えができてなかった事：今後どうする？

答 三根庁舎以外には警備員で受付しているが、三根庁舎の開庁時に、機械警備の夜間切替解除を失念したことによるもの。ミス防止対策を行った。

問 今後予想される危険水域など充分に把握して万全の対策を望む。また通信計画は相互の連絡情報交換について述べてあるが気象庁や県からの状況変化と指示は現場に感じ迅速に

答 地域防災計画に基づき各課の問題点・対応を協議し、車両・農機具等の避難場所6ヶ所を選定し土地所有者へ依頼、排水機場や河川の現場確認を行い、浚渫が必要箇所は、国・県に要望した。内水氾濫や水門調整などに対応するた



田島北交差点近くの水門

問 みやき町は合併から17年を経過しこれまで様々な行政サービスの上にも努めている。北は脊振山系から南は筑後川まで文化や社会を融合しながら発展している一方、自然環境への対応が困難を極める中で水害対策は重要かつ緊急である。町長は3月議会の答弁でプロジェクトチームで総合的に検討しているとのことであったがどのように進んでいるか説明を求め。



新築の家が並ぶ分譲地



すえつぐ 未次 議員



問

大規模災害を想定した避難訓練の実施を求める

答

協議を進め検討していく

るための取組として、返礼品の一部取りやめなどを行い、ふるさと納税制度の適正な運用を目指している。

問 わかりやすい

「みやき町地域防災計画」を作るべきだと考える。

答 現在、防災計画

の見直しを行っている。町民の方にもわかりやすいような計画の作成を検討していく。

してもらおうなどの対応を行っている。台風14号のときは介護等が必要な方には防災センターに保健師を常駐させ、福祉避難所として利用してもらった。

策については？

答 台風14号のときは、防災センターの

公用車庫での受け入れを行った。まだ課題があるので、災害対策プロジェクトチーム内で協議を進めていく。

問 千人、一万人

規模の避難者を想定し、町民を巻き込んだ避難訓練の実施を求める。

答 大規模災害を経験され、その教訓を生かされている先進自治体の取組事例・

訓練方法などの情報収集を進め、災害対応に係る組織づくりについても検討を進めていく。

今年度のふるさと寄附金の状況について

問 今年度現時点での寄附状況は？

答 令和4年11月末

答 経費の見直しや、寄附単価を上げ

問 個人版ふるさと納税で総務省のルールを順守するための現在の対策は？

答 個人版ふるさと納税において、官民連携での寄附額向上のための対策は？

答 トップセールスによる営業が必要だと認識している。先進地の事例も参考に、官民連携での営業活動を行う。



間仕切りによるプライバシーの確保





そのだ くにひろ 園田 邦広 議員



## 問

渋滞緩和のため豆津橋の4車線化を早急に

## 答

県の事業主体となる東部土木事務所と協議を行っている

都市計画審議会の議を経るか、都市公園法に基づく議会の議決を経る2つの手法がある。早急に整備を行うには議会の議決がいいと判断している。

問

債務負担行為の事業費の中には維持管理費等が含まれていないのはなぜか。

答

公募型プロポーザル後に議会に提案し、最終計画の施設配置や整備内容を踏まえた運営のあり方と費用を議会と協議することで計上していない。

義務づけられている。まず、都市計画審議会に諮り理解を求めらるべきと思うが。

問

都市公園法には都市計画法に基づく

答

都市計画法に基づく

地元の熱意が一番と思う。久留米市と連携し実現に向け努力すべきだ。

問

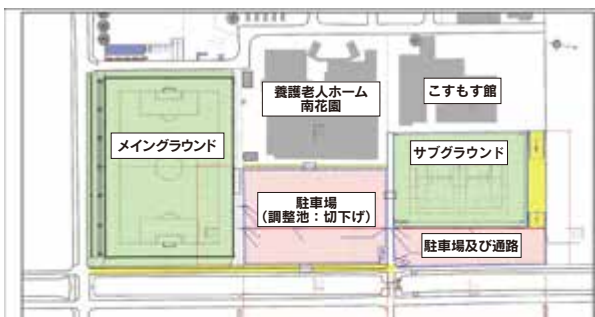
一日も早く勉強会なり、協議会あるいは期成会等組織化して活動して行く。

### 多目的人工芝グラウンド及び調整池整備

問

今回の整備は、特定財源の見直し、都市公園区域の設定、債務負担行為の減額等、前回の特定財源とは大きく異なっている。

特定財源では、都市公園区域の設定を



多目的人工芝グラウンド及び調整池

いる。国に対しても要望活動を行っている。久留米県土整備事務所、佐賀県側はみやき町と東部土木

事務所、この4者での勉強会を早い時期に開催したい。

問

国に要望を行うには、何といつても



日常的に渋滞が続いている豆津橋～ケースデンキ前付近



4車線化できるようになっている豆津橋下部工

答 豆津橋の4車線化は数年前からの悲願であると認識して

問 5月16日に地元選出の県議の紹介で、岡町長、副町長、議長、副議長、ほか議員一人が随行され、原口新五久留米市長を訪問され豆津橋の4車線化に向けた協議をされたと同っている。原口市長からは協議会等を設置し議論しましょうと前向きな回答をされたと聞いている。その後みやき町の対応はごうしているか。



むた 秀文 議員  
ひでふみ 秀文 議員



問

教職員の働き方改革のためのＩＣカードによる勤務管理システムの導入は

答

ＩＣカードの調達管理の予算確保の検討をしていく

公営住宅の保証人の  
我が町の対応は

問 2018年3月

と2020年2月に

国土交通省は公営住

宅の保証人制度の廃

止を地方公共団体に

求めているが、みや

き町の対応は。

答 みやき町営住宅

施行規則の改正を行

い、連帯保証人を2人

から1人へ変更、法人

や保証会社も活用で

きるなど要件を緩和

している。また、60歳

以上の方、障がい者の

方、生活保護の被保

護者など連帯保証人

を免除できるように免

除要綱を定めた。今後

の連帯保証人廃止等

を含めた対応につい

ては、県や近隣市町

村の状況を勘案して

検討していきたい。



学校でのタブレット学習

ている。

問 中学校の部活の

働き方改革について

学校の働き方改革を

踏まえ令和5年度か

ら休日部の活動の段

階的な地域移行を実

施していくと示

されているが、みや

き町では具体的に検

討されているのか。

答 中学校の部活動

については、国・県

の部活動指導員制度

を活用し、平日の指

導員6名をお願いし

ている。令和5年度

より地域部活動への

移行として、地域の

指導者へ協力を依頼

し、新たなスタイル

を進めている。みや

き町部活動あり方検

討委員会を令和2年

度より開催し、地域

部活動への移行を進

めている。

ムへの移行について  
県より検討依頼があ  
り、現行システムか  
らの変更作業及び  
ＩＣカードの調達、管  
理に対する予算確保  
を検討していく必要  
がある。時間外勤務  
の実態は、小学校で  
8月が6・8時間、  
9月が24・2時間、  
10月が26・9時間、  
中学校では8月が  
14・6時間、9月が  
43・1時間、10月が  
42・6時間となつて  
いる。

問 みやき町ではど  
のような休憩時間を  
与えているのか、ま

問 教職員の働き  
方改革について、み  
やき町として教員の  
超過勤務や過少申告  
の現状を改善するた  
め、在校時間を適切  
に記録するための  
ＩＣカードによる勤務  
管理システムの導入  
は？また直近の3ヶ  
月間の超過勤務の実  
態を伺う。

答 本町立小、中学  
校における出勤の  
管理については出勤  
簿に押印、これに加  
え、パソコンでの出  
退勤の管理をしてい  
る。今後はＩＣカー  
ドによる管理システ





ながせ 長瀬 のぶひろ 議員



問

メディカルコミュニティセンターの運用は

答

町民の健幸づくりを推進します

問 館内において行われている健康づくりの取組状況は。

答 町が展開している健康づくりの施策の軸として、みやき健康大学を開催している。

これは60歳以上のシニアを対象に、約4か月の約30日間に約60講座を開催する教養講座である。問 広報及びホームページを見ると様々なイベント開催をされているようだが、一か月の間に開催されるイベントの開催数及び内容は。

答 12団体が月平均60回開催されている。内容は、ヨガ、ダンスなどの運動系の教室、絵本の読み聞かせ、折り紙教室などの子供向けの教室、プロの写真家による無料撮影会やお笑いの講演会なども行われた。

問 施設内の行政



館内のクリスマスツリー

機関及びテナントの数、また空き店舗はあるのか。

答 行政機関が地域包括支援センターとメディカルコミュニティ推進室の2つ。テナント数が、現在は19で、空きテナントは現在ない。

問 健康づくりの一

つで、みやき健康大学を実施されているようだが、内容や参加人数は。

答 対象者は町内の60歳以上のシニアであり、40人が定員。現在、11月から2月にかけて開催中の



イベント開催中

問 様々なイベントが開催されているが、町民に周知徹底がされておらず、御存じない方が多数おられる。新たな周知方法はあるか。

答 インスタグラムという人気のあるSNSを利用し、写真と記事での周知を始めた。

問 センターのメイン収入であるテナント使用料が来年まで使用料の減免措置が切れるので、テナントが撤退しないか危惧される。対策は。

受講者の受講前後の採血や体組成計、運動能力並びに認知症の各種測定を行っている。

答 減免措置が切れる令和6年度においては、テナントに空きが発生した場合に、新規テナントをいち早く入居できるように仕組みの構築を調査研究したい。



市村清記念メディカルコミュニティセンター



ます だ 益田 きよし 清 議員



問

統合医療の成果報告を

答

予防・医療費削減に努めたい

問 メディカルコミュニティセンターは統合医療を掲げ24億円で昨年度完成。医療法人天神会と(株)DHCと町の官民連携で健幸長寿のまちづくりを目指すとしていて。運営は償還金返済(毎年8千万円)及び不足分の事業費、施設管理費はふるさと寄附金でまかなわれている。町財政は大丈夫か。決算・実績報告書の提出を。

答 ナントに状況に応じ引き継いでいる。体組成計の活用や一時託児サービス、体のケアを行い好評。町と天神会との契約により、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業を行う2名の派遣を受け、町負担で行っている。県後期高齢者医療広域連合からの受託事業収入を充当。テナント使用料は、来年度は5割減免、以降は減免無しとしている。

問 センターは予防医療と医療費削減を強調されてきたが、3年度は一人あたり4.8%増額した。上昇の分析が必要では。4年度の事業費・管理費は1億円を超えた。センターは、税金で建設、利益団体への貸与はできないはず、法の抵触では。

答 今年度は予防医療分析で地域活性化起業者3名分3千万円を計上し増額した。6年度まで継続を考えている。生活習慣病の対策など町民へのハイリスコアプローチ及びポピュレーションア

プローチ等に取り組み、重症化予防、医療費削減に努めたい。

インボイス制度  
シルバー人材センター運営に大打撃

問 10月からセンター会員の配分金(報酬)へ消費税が課せられる。

答 これまで1千万円以下の売り上げのフリーランス・個人事業者・農家等は非課税だったが、納入にあたって取引業者の仕入れ額控除を明確にするためインボイス(適確請求書)の登録が求められてきている。

問 B&G財団の助成金を活用し、居場所づくり事業が始まる。中津隈のボランティアセンターを改修中。対象と問題点について伺う。

答 利用対象は小学生。食事の提供や送迎も行う。利用料や食事は世帯の所得に応じて、減免・免除の制度を設けることも検討している。また、駐車場不足が懸念されるが、しっかり調整したい。



改修中のボランティアセンター



よしむら 吉村 かつお 議員



# 問

## 令和4年度岡町長の県外用務の実績

# 答

### 県外出張は全て公務、 県外活動も重要な仕事である

問 令和4年度における岡町長の県外用務について。

答 7月18日から7月21日まで東京都及び千葉県に出張。

問 水害リスクのある中で町長が東京に出張することに、副町長、総務部長、幹部の人たちも何も言わなかったのか。自然災害や事故などの災害発生時の危機管理体制はどうなっているのか、非常に心配だ。

答 7月18日に関しては気候の状況判断についての指摘と

思うが、現在、気象

台からの気象情報はかなり精度が高くなっており、そこまでの雨はこの段階では見込めていなかった。先で指示ができるトップがいるべき場合は必ず戻ってくる。連絡はいつでも取れるので、しっかりとフォローをしていく。トップがいるべき場面はしっかりとフォローするが、それ以外のときにはしっかり職員の中でも対応できる、そういう

組織をつくっていく

つもりである。このセミナーは、防災に関する市町村長特別セミナーであり、トップとしての知識を身につける格好の研究であった。私は、このように必ず行くべき出張に併せて、企業訪問などを入れるようにしている。

いる。

答 私が町長になつてからずっとコロナである。昨年、もコロナの中、行くべき出張は行かせていただいた。町の管理体制はいつでも連絡が取れるようになっており、有事の際はいつでも帰ってくるという打ち合わせがあつて、県外出張をしている。

町長の県外出張（7月・8月）

期 日	用 件	場 所
7月19日	（一財）日本スポーツコミッション 協議	赤坂（東京都千代田区）
	東京みやき町会長訪問	上野（東京都台東区）
	企業訪問（シミックホールディングス㈱）	新橋（東京都港区）
7月20日	市町村長特別セミナー	市町村職員中央研究所 （千葉県千葉市）
7月21日		
8月27日	施設見学・セミナー受講等	北海道ニセコ町周辺
8月28日		

原古賀公民館横の陶芸施設

問 シロアリ被害で解体までの維持管理について。

答 3月8日に1回目の駆除剤散布、4月19日に2回目を散布しシロアリは確認していない。7月5日からの解体にも駆除剤散布を行いながら、解体工事を行い、7月29日に工事完了、今後の管理は、社会教育課で施設自主点検マニュアルを作成し4月、10月に点検項目でのチェックと月1回以上の巡視による点検を実施することとしている。



議員 目野さとみ



問

出産・子育て支援を充実せよ！

答

経済的支援は現金給付を検討

問 子育て支援宣言

のまちである本町の  
出産・子育て支援の  
現状は。また今回、  
厚生労働省より、手  
薄になっていった0歳  
から2歳の低年齢期  
の子育て家庭に寄り  
添い相談する伴走型  
相談支援と経済的支  
援（10万円相当）を  
一体として実施する  
「出産・子育て応援  
交付金」事業を発表

した。全ての妊婦・  
子育て家庭が安心し  
て出産・子育てでき  
るような支援の検討  
を考えて欲しい。本  
町の考えを伺う。

「応援交付金」事業で  
は、現金給付を検討  
している。

問 伴走型相談支  
援では妊婦・子育て  
家庭への相談が増え、  
専門職の保健師の仕  
事が複雑になり、他  
の業務に支障が無い  
か心配である。適正  
な人員配置など、ど  
う考えているか伺う。

答 本町の主な支援  
は、出生祝い金・祝  
いの品の贈呈、絵本2  
冊とバックの配布、  
地域子育て支援拠  
点、ファミリーサポ  
ートセンター、一時  
預かり、延長保育、  
病児・病後児保育事  
業、母子手帳交付時  
の面談、乳幼児健診、  
育児相談、産後ケア  
2回無料券配布など  
で、「出産・子育て

答 新たな事業にな  
り、業務量が増える  
のは当然。しっかりと、  
管理職、上層部で、  
進捗、職員疲労具  
合を目配りし適正な  
人事配置に努めてい  
く。



子育て支援宣言の看板

子宮頸がんワクチン  
の周知方法は

問 子宮頸がんの発  
症予防を目的とした  
HPVワクチンにつ  
いて、全国的に関心  
が高まっている。積  
極的勧奨再開にあた

り定期接種対象者及  
びキャッチアップ対  
象者への周知はい  
つ・どのように行っ  
たか、今年度、直近  
までの接種率と勧奨  
再開後の町民の問い  
合わせや質問などが  
あったかを伺う。

答 対象者に令和2  
年10月個別通知を行  
い、接種率は令和2  
年度1・28%、令和  
3年度2・93%であ  
った。「接種を迷っ  
ている。どうしたら  
いいでしょうか」と  
いう保健師への相談  
がほとんどであっ  
た。

問 令和5年4月  
1日施行の「9個  
HPVワクチンの定  
期接種化」には、戸  
惑いや不安もあるか  
もしれないが町民に  
寄り添った丁寧な対  
応をお願いしたい。  
本町の対応、周知方  
法を伺う。

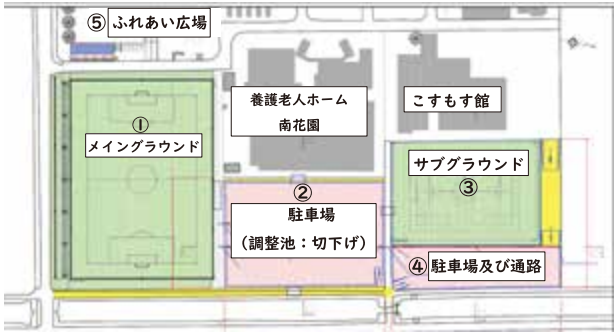
答 来年度の施行に  
向けてHPVワクチ  
ンの接種について検  
討、判断ができるよ  
う、有効性、安全性  
についての情報提供  
を実施していく。新  
たな定期予防接種者  
に情報提供資料など  
を個別に送付し、確  
実な周知に努めてい  
くための準備を進め  
ている。



問 近年の豪雨で深刻さを増している江口地区の洪水防止対策が急務だ。  
 国・県の大規模工事に對する要望活動も必要だが、本町独自の身近な対策も必須だ。安全・安心対策の基本中の基本だ。今回の質問では、

- ①農業幹線水路の事前放水事業
- ②田んぼダム事業
- ③町施設への調整池機能追加事業

等を完璧に実施した場合の減水量48万5311㎡(25mプール11159杯分)



を提示して、これらの事業実施(①②は既に実施中)と事業効果について執行部の考えと今後の見通しについて伺う。

答 本町では、令和5年度に、令和3年8月の豪雨大災害の中で特に、江口地区の災害について県補助事業を活用し総合的に検証することになっている。  
 あらゆる角度、視点からの調査を実施し今後の防災対策の出発点になると期待している。  
 ご提示の内容も基礎資料として生かしていきます。

①	北茂安校区内幹線水路	延長(m)	深さ(m)	容量(㎡)	2m下げ(㎡)	25m <sup>7</sup> -ル 約640杯分
		11,204	3	336,120	268,896	

②	田んぼダム事業 8活動組織	面積(ha)	深さ(cm)	容量(㎡)	25m <sup>7</sup> -ル 約370杯分
		156	10	156,000	

◎多目的人工芝グラウンド及び調整池駐車場の貯水量

③	計画箇所	貯水量(面積×0.9m)
	①南駐車場(メイングラウンド)	11,729㎡ 25mプール約29杯分
	②調整池駐車場(南花園東)	6,495㎡ 25mプール約16杯分
	③こすもす館東(サブグラウンド)	8,518㎡ 25mプール約21杯分
	④調整池通路駐車場(こすもす館東)	2,849㎡ 25mプール約6杯分
	⑤北茂安ふれあい広場	7,290㎡ 25mプール約18杯分

(議員提案・切り下げ0.9m)

◎施設別貯水量

④	施設名称	貯水量(面積×0.9m)
	北茂安小学校グラウンド	7,992㎡ 25mプール約20杯分
	北茂安運動場(江口G)	11,132㎡ 25mプール約28杯分
	こすもす館前駐車場	4,410㎡ 25mプール約11杯分

(議員提案・切り下げ0.9m)

合算	①	②	③	④	合計
	268,896㎡ 640杯分	156,000㎡ 370杯分	36,881㎡ 90杯分	23,534㎡ 59杯分	485,311㎡ 1,159杯分



まつのぶ 松信 あきふみ 彰文 議員



問

江口地区の洪水被害の徹底防止対策を  
 みやき町の最重要問題だ



ひらの 平野 たつや 達矢 議員



問

中長期財政安定の確立へ向けて

答

行政改革大綱に沿った行政運営に努める

(五) 3庁舎の統合と組織改編の必要性が求められる時期が来ていると考えるが、見解を伺う。

答 業務分散、庁舎間移動、連絡調整、管理コストなど業務効率の低下を招いている。行政改革推進委員会の意見を賜りながら今後の方針を考える。

している。

(四) 行政改革推進委員会の運用を促進し財政運営の安定化を推進すべきと考えるが状況を伺う。

答 持続可能な行政運営の実現に向けて効率的、効果的な行政運営を行うため、行政改革の推進について、事業の評価については、行政改革大綱の策定についての3項目について諮問を行っている。今回は2月に開催を予定しており、意見を賜り行政改革を推進していく。

(三) 補助金交付団体への交付のあり方の対策はどの様にされているのか。

答 令和4年度は16団体があり、地域福祉、地域振興、産業振興、地域のつながり、青少年の健全育成など事業を実施されておられ、その成果、予算の必要性について、事業計画、事業実績書等に基づき、また受益会員負担金として会費など、総合的にみやき町法令外補助金等審議会において審議し交付を

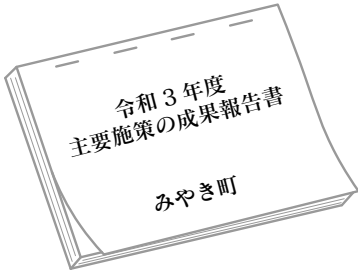
(二) ふるさと納税の寄附金は臨時財源であり、一般会計の経常経費への充当は適切ではない。執行部の考え方を伺う。

答 現在、一般会計で実施する事業の財源充当の見直しを行い、経常経費へのふるさと寄附金基金繰入金金充当額の縮小に努めている。しかし、子どもの医療費助成及び学校給食費補助などの町の魅力を主張する政策事業については引き続きふるさと寄附金基金繰入金で実施していき

答 令和3年度収支については、2738万4千円不足したので、ふるさと寄附金基金特別会計からの繰入金で充当している。今後は決算書と併せて主要施策の成果報告書の中で、決算状況を報告していく。

問 社会は常に動いており、それに対応していくのが行政と議会の役目である。合併後、合併特例債やふるさと納税などで財政的に余裕があり、風呂敷を広げすぎた部分も見受けられる。これからがみやき町の実質的財政運営が求められる。そこで5点について見解を伺う。

(一) メディカルコミュニティセンターの会計処理が一般会計の中でされており、その中身がわかりにくい、対応を求める。



金で実施していき

において審議し交付を

を賜り行政改革を



三根庁舎



中原庁舎



みやき庁舎



みやはら ひろのり 宮原 宏典 議員



## 問

久留米市と道路行政協議会の立ち上げを急げ

## 答

豆津橋・五ヶ山ダムアクセス縦の道が肝要だ

年では1日で6体火葬を行った日は何日か。安置所は使用出来ないのか。

**答** 1日6体火葬を行った日は令和2年度2件、令和3年度、1件、令和4年度現在なし。遺体安置所は1体分で、警察等の申込みにより使用と聞いている。

**問** 他の火葬場を利用せざるを得なかった場合、町民負担の平等性から差額を補助すべきだ。

**答** まずは、しらすき苑を利用する方向での対応策の考えが肝要と考えるが、一部事務組合を構成する上峰町と前向きに、今後研究を進めたい。

度考慮すべきだ。

**答** 大きな戦略的な構想をもって、全体的な町づくりをやっていくにあたりスマートインターも調査に値すると認識を持っている。

む。工場誘致事業にはスマートインターが必要だ。綾部風天山の土質の問題で前町長は断念、しかし今の日本の技術ならできると思う。再

収から10年近く経過している。路線の見直し完成を急ぐべきだ。

**答** 鳥栖市も味坂インター3号線拡張でアサヒビル誘致に成功、町も豆津橋4車線化、五ヶ山ダムへのアクセス、中原三根線のルート見直しにより屋台骨を作り、久留米市、福岡県の人との交流で企業誘致など物事を戦略的進めるのが肝要だ。

**問** 町道事業の完成が遅く計画性がない。早期の完成を望

議していきたい。

**問** 豆津橋4車線化五ヶ山ダムへの縦の道の完成がスポーツの町・企業誘致で町の発展が見えてくる。町道中原三根線の完成はいつなのか。寒水川東側の買

**問** 平成25年に豆津橋4車線化を質問したが、国道264号佐賀久留米線整備促進期成会で要請活動中と聞いている。当時は、『豆津橋渋滞解消には同感だが現在神代橋道路事業の途中で、今はその時期ではない』とのこと。事業完成の今、協議会を立ち上げるべきだ。

**答** 東部土木事務所と豆津橋4車線化について、久留米市及び事業主体である久留米県土整備事務所と勉強会を開催し協



豆津橋の渋滞



中原三根線

### 三養基西部葬祭組合 しらすき苑火葬料

**問** 斎場使用料条例では町居住者1万円構成外は7万円とある。人の最期は自分で決定できない。火葬を1日延ばすと費用がかさみ、他の火葬場を利用すれば6〜7万円の出費。近

# 議員の横顔

全4回にわたって16名の議員の横顔に迫ります！  
第3回目は表紙の4名です。

議席番号8番

## 大石安弘 議員

- Q. ぜひ紹介したい場所は？  
A. 熊本県東里町の日本一の石段、何と3333段あります  
ぜひ一度挑戦してみてください  
6年前還暦を機に挑戦しました
- Q. 座右の銘は？  
A. 上善水の如し
- Q. 最近の喜ばしいことは？  
A. 念願の初孫が12月5日に産まりました！



## 議席番号11番 園田 邦広 議員

- Q. 議員となつたきっかけは？  
A. 30代後半からやってみたくて強くなるようになった
- Q. 初当選は確か53歳の時では？  
A. 叔父たちが議員だったのでチャンスがなかった
- Q. 座右の銘は？ A. 無知の知
- Q. 趣味は？ A. 盆栽・囲碁



## 議席番号12番 宮原 宏典 議員



- Q. 若いころの夢は？  
A. 園芸農家
- Q. 大切にしているものは？  
A. 友人との付き合い
- Q. 座右の銘は？  
A. 信念徹底
- Q. 好きな食べ物は？  
A. 炊き立てご飯に胡麻塩

- Q. 家族は？ A. 息子2人、娘1人、孫は21歳から小5まで8人
- Q. 趣味は？ A. 旅行、山登り、小学生サッカーチーム監督  
三根FCの監督を36年、ライフワークで頑張っています
- Q. 座右の銘は？ A. 努力に勝る天才なし



議席番号7番 岡 友清 議員

次回 定例会(3月) 午前9時30分 開会

会期予定

3月2日(木)～22日(水)

一般質問

15日(水)、16日(木)、20日(月)

※この会期日程等は予定であり、変更となる場合があります。

最新の日程は、みやき町ホームページまたは議会事務局(94-5728)でご確認ください。

## 編集後記

新年あけまして

おめでとう

です



多くの町民のみなさまに親しんで読んでいただけたらと考え、表紙をはじめ中身の構成にも委員がいろいろ知恵を絞り、前号から誌面を変えています。いかがでしょうか。

開かれた議会、身近な議会の「議会だより」を皆さまにお届けいたします。

議会議案はいずれも町民生活に直結する極めて大事なものです。これからも活発な議会活動をお伝えするため、誌面づくりを工夫してまいります。(長)

### ◎広報編集委員会

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 平野 達矢 |
| 副委員長 | 西村健一郎 |
| 委員   | 末次 優  |
| 委員   | 長瀬 宣宏 |
| 委員   | 吉村 哲雄 |
| 委員   | 武田 光邦 |

発行/佐賀県みやき町議会 編集/議会広報編集委員会

〒849-0101 佐賀県三養基郡みやき町大字原古賀1043 TEL 0942-94-5728